はじめにお読みください

このたびは、リーマン・チャイルドシートをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。安全のため、ご使用の前には、かならず本書をお読みの上、記載された内容に従って正しくお使いください。

取扱説明書 保証書付

年少者用補助乗車装置 Group 0, I

商品名 ソシエ

型式： LYF-371

注　意

●本装置は「汎用」年少者用補助乗車装置です。 本装置は車両で一般的に使用するものとして、規則No.44の04改訂シリーズに基づいて認可されており、一部を除いて大抵の車両のシートに適合します。

●車両メーカーの車両ハンドブックに当該車両がこの年齢層向けの「汎用」年少者用補助乗車装置を搭載できると明記されていれば、装置が正しく取り付けられることはほぼ確実です。

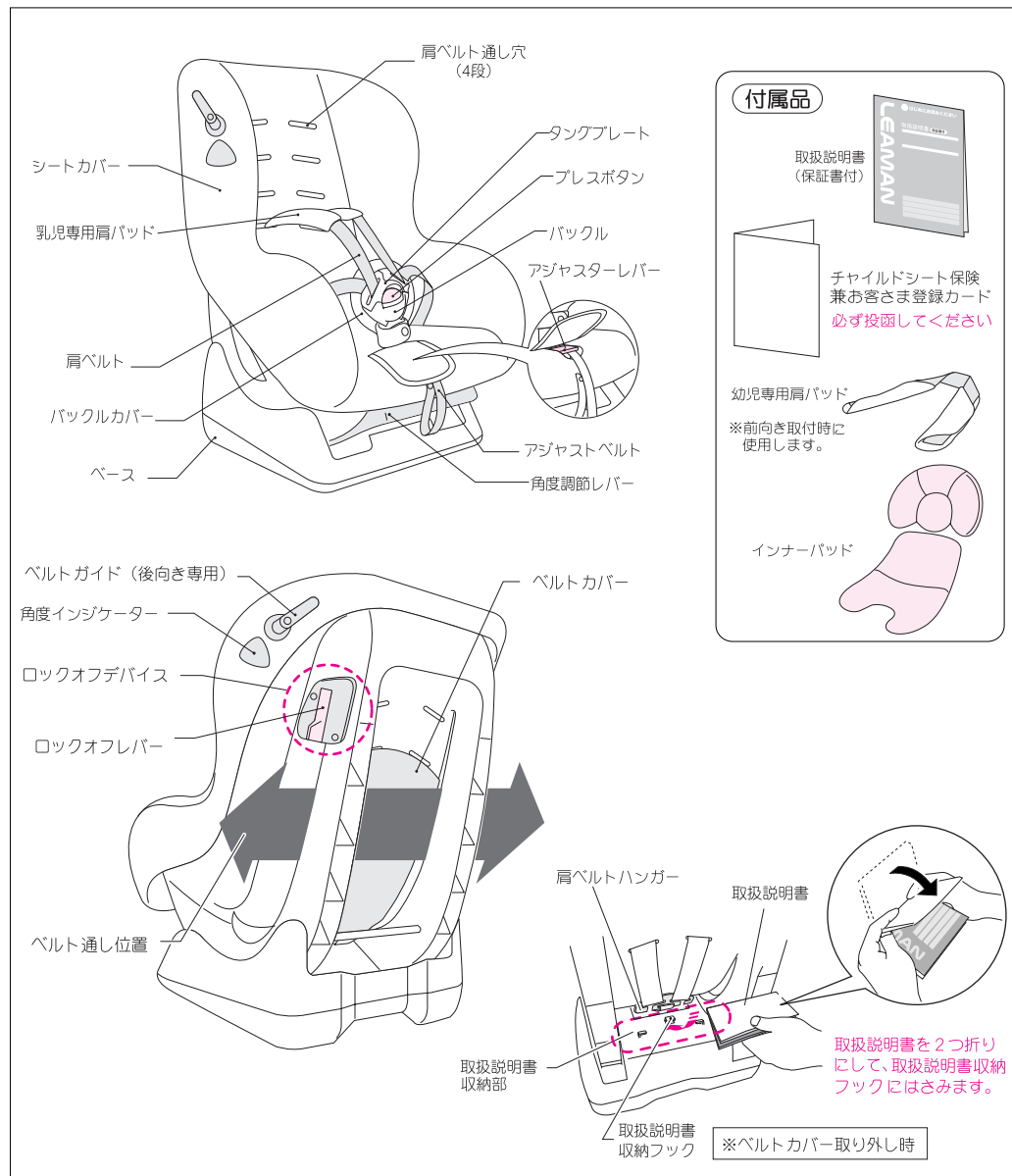
●本装置は、認可された車両が UN/ECE 規則 No.16 または同等の基準で認可された3点式 / 巻取り装置なし / 巻取り装置付き安全ベルトを装備している場合のみに適しています。

●本年少者用補助乗車装置は、この注意書きが貼付されていない従来の設計よりも厳しい条件に基づいて「汎用」装置に分類されています。

●疑問があるときは、年少者用補助乗車装置 のメーカーか販売店にご相談ください。

●この取扱説明書では、安全にご使用していただくため、特に守っていただきたいことなど次のマークで表示しています。いずれも安全に関する内容ですので、かならず守ってください。

⚠警告	記載内容を守らないと生命の危険または、重大な傷害につながるおそれがあります。
⚠注意	記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
	図示されている内容の禁止を示しています。
	安全のため、かならず確認していただきたいこと。
アドバイス	より安全、快適にご使用していただく上で知っておいていただきたいこと。

●この取扱説明書は、お読みになった後も大切に保管し（本体ベース背面の収納フック）、必要に応じてお読みください。

LEAMAN

Sosie
ECE R44/04
UNIVERSAL
0~18kg Y
E8
044400
LEAMAN

1. 各部の名称

肩ベルト通し穴（4段）
シートカバー
タングプレート
プレスボタン
乳児専用肩パッド
バックル
アジャスターレバー
肩ベルト
バックルカバー
ベース
アジャストベルト
角度調節レバー

付属品
取扱説明書（保証書付）
チャイルドシート保険兼お客さま登録カード
必ず投函してください
幼児専用肩パッド
※前向き取付時に使用します。
インナーパッド

ベルトガイド（後向き専用）
角度インジケーター
ロックオフデバイス
ロックオフレバー
ベルトカバー
ベルト通し位置
肩ベルトハンガー
取扱説明書
取扱説明書収納部
取扱説明書収納フック
※ベルトカバー取り外し時
取扱説明書を２つ折りにして、取扱説明書収納フックにはさみます。

リーマン株式会社 〒496-0911 愛知県愛西市西保町南川原68-1
お客様相談室 TEL.(0567)27-0173 受付時間 月曜日～金曜日（祝日は除く）AM10:00～12:00 PM1:00～5:00

2. お子さまの適用条件

⚠警告　お子さまの体重が10kgを超えるまで、前向きで使用しないでください。
⚠警告　前部座席での後向き使用の際、運転のさまたげになる場合は、ご使用をおやめください。

体　重 身　長 年齢のめやす	７kg未満 ６５cmまで 新生児〜６ヶ月頃まで	７kg〜１０kg未満 ６５cm〜７５cmまで ６ヶ月頃〜１２ヶ月頃まで	１０kg〜１８kg以下 ７５cm〜１００cmまで １２ヶ月頃〜４才頃まで
取付方向	後向き		前向き
取付具　インナーパッド			
取付具　肩パッド			
その他		ひとり座りができ、首がしっかりすわっていること。	お子さまを座らせたとき、後頭部が背もたれの上から出ないこと。

⚠警告　新生児から６ヶ月頃まではお子さまの負担を考え、１時間以上連続して使用しないでください。

アドバイス　チャイルドシートは前・後部座席に取り付け可能ですが、安全性がより高い後部座席への取り付けをおすすめします。

3. 取り付けできない座席

⚠警告　車両シートベルトの種類や座席の形状などにより、取扱説明書どおりに固定できないときは、他の座席に取り付けてください。

シートベルトの付いていない座席

２点式シートベルトの座席

シートベルトのバックル部が座席の中央からでている座席

エアバッグが装備されている座席での後向き使用

車両バックルの位置が高く、チャイルドシートを固定できない座席

座席の奥行きが４３cm以下の座席

- ３点式シートベルトで上下取り付け部が共に巻取り式の座席。
- パッシブシートベルト（前部座席に座るとドアの開閉によって、自動的に装着・脱着されるタイプのシートベルト）のついた座席。
- 車両進行方向に対し、後向きおよび横向きの座席。（衝突の際にショックを吸収できません）
- 極端なバケットタイプなどの座席。（取り付けたチャイルドシートが安定しません）
- チャイルドシートを取り付けた際に、運転に支障を及ぼす車両座席、及び前部中央座席。（万一のとき乗員の安全が確保できません）
- その他、チャイルドシートを固定できない座席。

4. 取付可能な車両シートベルト

本装置は車両が３点式／巻取装置なし／巻取装置付座席ベルトを装着している場合に使用できます。

●車両には、各種のシートベルトが装着されています。
それぞれの特徴も違い、取り付け方法も変わってきます。
チャイルドシートを正しく安全に使用するために、
お客さまの車両（シートベルト）に合った取り付け方法で装着してください。

●車両シートベルトの種類　（○：取り付け可能　×：取り付け不可）

	巻取装置有り							巻取装置無し
	ＥＬＲ付		ＡＬＲ付		ＮＬＲ付		パッシブ	
	肩側	腰側	肩側	腰側	肩側	腰側		
３点式	○	×	○	○	○	○	×	○

	特　長	本装置の取り付け注意点	取付可能
ELR・ALR付 ３点式シートベルト （チャイルドシート固定機構付ベルト巻取装置）	通常はELRベルトとして機能しますが、ベルトを全量引き出すとALR機能に切り替わり、戻す方向にベルトが自動的にしまるシートベルトです。また、ベルト全量戻したときにはELR機能に戻ります。	チャイルドシートをロックオフレバーでしっかりと固定してから、シートベルトを全部引き出し、ALR機能に切り換えてください。 ⚠注意　取り付けの際は、装着車両の取扱説明書もお確かめください。	○
ALR付 ３点式シートベルト （自動ロック式ベルト巻取装置）	ベルトを引き出す途中で手を止めると自動的にベルトがロックされ、それ以上引き出せません。	チャイルドシートを固定するのに必要なだけの長さを一気に引き出してから、チャイルドシートをロックオフレバーでしっかりと固定してください。	○
ELR付 ３点式シートベルト （緊急ロック式ベルト巻取装置）	通常は、ベルトが自由に出入りし、衝撃（急ブレーキなど）を感知したときに、ベルトがその時点で伸びなくなりロックされます。	肩ベルトをロックオフレバーでしっかりと固定してください。	○
NLR付 ３点式シートベルト	ロック機構がなく、ベルトを全量引き出した状態で長さを調節します。	巻き取り装置から全量引き出し、本体の取り付けにあわせシートベルトの長さを調節し固定します。	○
パッシブ シートベルト	前部座席に乗ってドアを閉めると自動的にシートベルトが装着され、ドアを開けると自動的にシートベルトが外れるタイプのシートベルト。	チャイルドシートを固定することができません。	×
その他の シートベルト	表記載されていないものすべて。	チャイルドシートを固定することができません。	×

⚠警告　２点式シートベルトには取付けできません。

5. 必ずお読みください

⚠警告 ＊記載内容を守らないと、生命の危険 または、重大な傷害につながるおそれがあります。

チャイルドシートは取扱説明書どおりに固定してください。

保護者が各部分に触れて、やけどしないことを確認の上、お子さまを乗せてください。

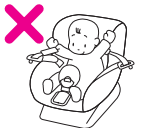
車両シートベルトの種類や座席の形状などにより、取扱説明書どおりに固定できないときは、他の座席に取り付けてください。

お子さまを車内にひとりで放置することはおやめください。

エアバッグの装備されている座席には後向き使用しないでください。

お子さまが、バックルのプレスボタンを押さないように注意してください。ときどきタングプレートがバックルからはずれていないことを確認してください。

腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように必ず腰ベルトを低く下げて着用させてください。

衝突事故や製品を落下させるなど一度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外観に破損がなくても絶対に使用しないでください。

チャイルドシートのバックルをはずしたままでのご使用は危険ですので絶対におやめください。

お子さまが乗っていない場合、チャイルドシートはトランクに収納しておくか、車両シートベルトでしっかりと固定しておいてください。

お子さまの不特定な行動により、ベルトが首に巻きつくおそれがあるため、必ず保護者が同乗し、使用してください。

運転中にチャイルドシートの操作（ベルト調節・角度調節などの操作）をしないでください。

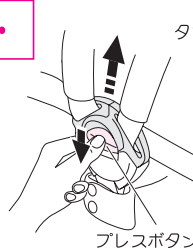
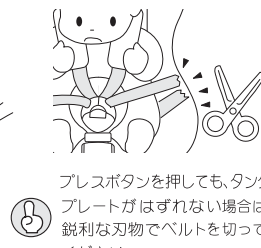
チャイルドシートを助手席に取り付けたとき、チャイルドシートとシフトノブやサイドブレーキなどが干渉する場合があります。干渉する場合には助手席でのご使用をやめ、後部座席でご使用ください。

チャイルドシートを改造したり、カバー類・ウレタンなどは取りはずして使用しないでください。

後部座席に人が乗る場合の２ドア・３ドア車の助手席や、１ＢＯＸ車やミニバンのセカンドシート乗降口側には、緊急時の脱出口確保のため、取り付けないでください。

新生児（生後１ヶ月未満）にお使いいただく場合は、運転者以外に同乗者が乗り、目をはなさないでください。
また、お子さまの負担を考え１時間以上連続して使用しないでください。

緊急時には…

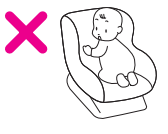
衝突などの緊急時には、あわてず速やかにお子さまを救出してください。

プレスボタンを押しても、タングプレートがはずれない場合は鋭利な刃物でベルトを切ってください。

⚠注意 ＊記載内容を守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。

お子様を乗せる際には、チャイルドシートの取り付け状態を再確認し、正しい状態で走行してください。
また、走行中や走行後も異常がないことを確認してください。
（確認は停車し、安全な状態で行ってください）

車両シートベルト及びチャイルドシートのベルトを鋭利なもので傷つけないようにご注意ください。

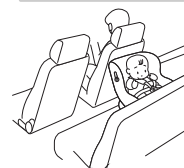
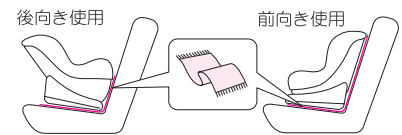
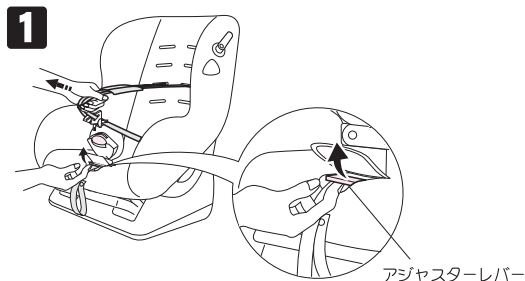
チャイルドシートにお子さまを乗せたまま車両への取り付け・取りはずしはおやめください。

チャイルドシートは車両以外でのご使用をおやめください。

お子さまがチャイルドシートの上で立ち上がったり、中腰になったりしないよう、注意してください。
また、お子さまの遊び道具にしないでください。

衝突の際、傷害を与える可能性のある荷物などはしっかり固定しておいてください。

チャイルドシートを取り付ける際は、取り付ける車両のマニュアルを併せてお読みください。

可動式シートまたは車両のドアに剛性部分（プラスチック部分等）が挟まれないようにチャイルドシートを取り付けてください。

アドバイス ＊より安全、快適にご使用していただく上で知っておいていただきたいこと。

後向き使用のときは運転席の後部座席へ取り付けると肩ベルトが邪魔になりません。(右ハンドルで助手席側からの乗せ降ろし時)
＊車道側からの乗せ降ろしは危険ですので、歩道側から行ってください。

車両シートの材質、形状により、キズや跡がつく場合がありますのでご注意ください。
チャイルドシートと車両シートが接する面にはタオルなどをあてて、ご使用ください。

6. お手入れの仕方

洗濯方法

● 肩パッド・シートカバー・バックルカバー・インナーパッドカバー は、水またはぬるま湯で押し洗いしてください。
● 脱水はさけ、タオルなどで押し絞りし、風通しのよい日かげに干してください。

日常のお手入れ方法

●樹脂部は水または、から拭きしてください。
●掃除機などで、ほこりやごみを取ってください。
●飲み物など、しみの残りやすいものをこぼしたときは、乾かないうちに拭き取ってください。
●ガソリン・シンナーのご使用は、表面の生地や樹脂をいためますので、絶対におやめください。

シートカバーの取りはずし方

インナーパッドカバーの取りはずし方

（＊ウレタンパッドは洗濯できません。）

シートカバーの取り付け方

⚠警告 専用カバー以外は使用しないでください。
⚠警告 カバー類は必ず取り付けて使用してください。

●ベルトガイドがすべてシートカバーからでていること。
●肩ベルト及びアジャストベルトにねじれがないこと。
●肩ベルトが肩ベルトハンガーにしっかり接続されていること。
●タングプレートの表側が、正面を向いていること。
●もう一度、取り付け手順を確認してください。

インナーパッドカバーの取り付け方

7. インナーパッドの使い方

年齢のめやす：
新生児～6ヶ月頃

⚠警告　操作は、かならず停車中におこなってください。

1 お子さまの座らせ方

1

アジャスターレバーを引き上げたまま肩ベルトを引き出します。

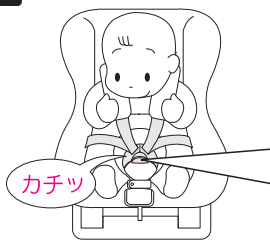
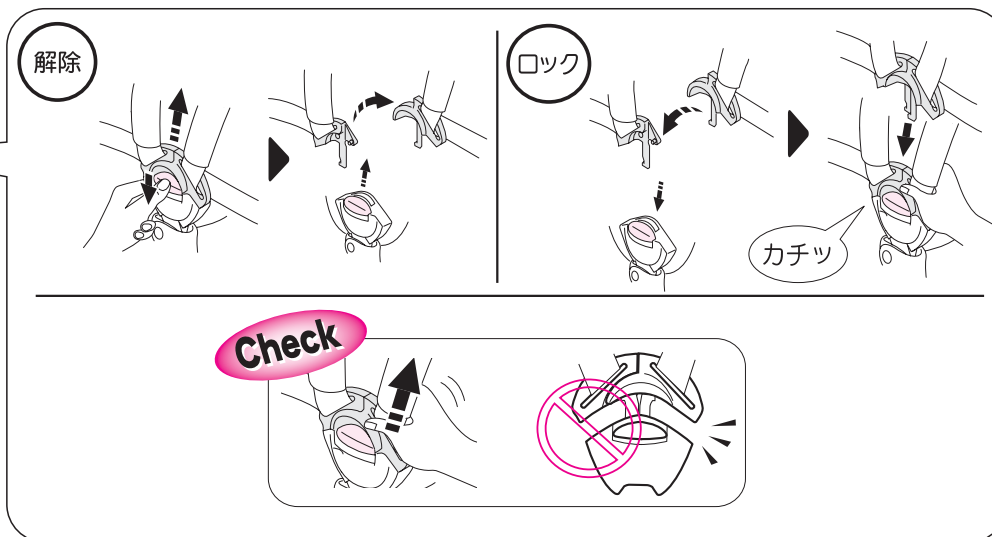
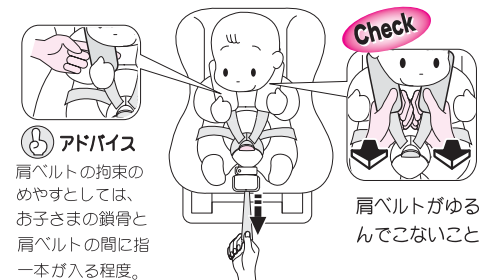
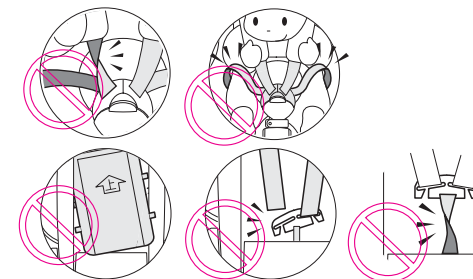
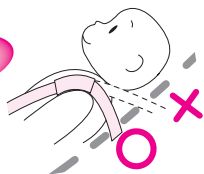
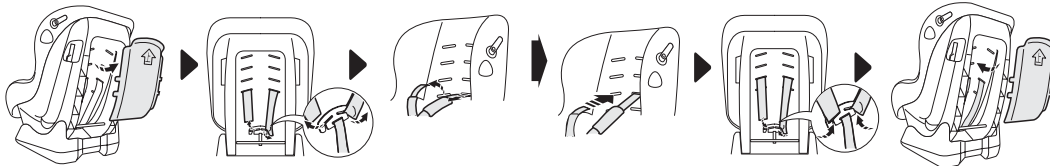
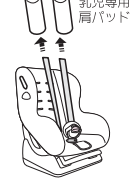
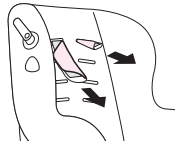
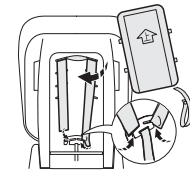
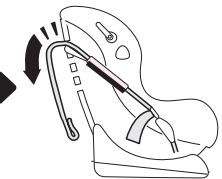
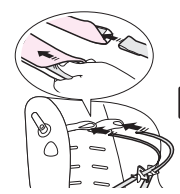
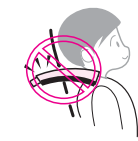
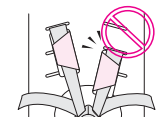
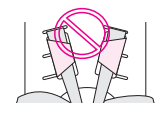
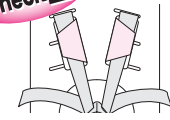
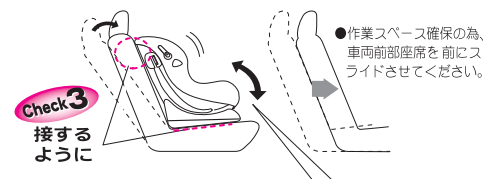
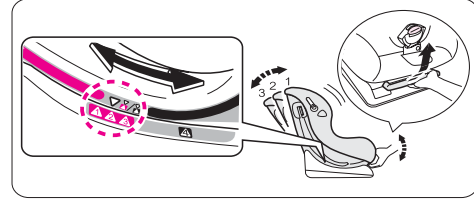
2

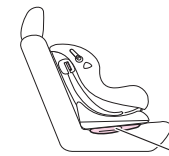
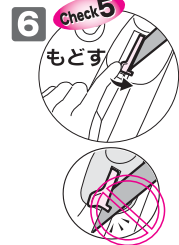
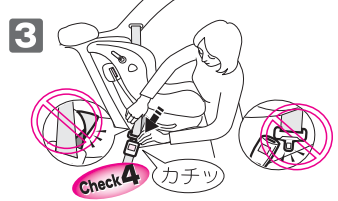
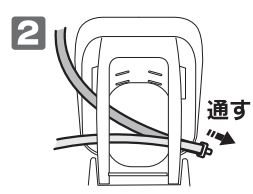
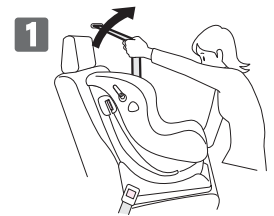
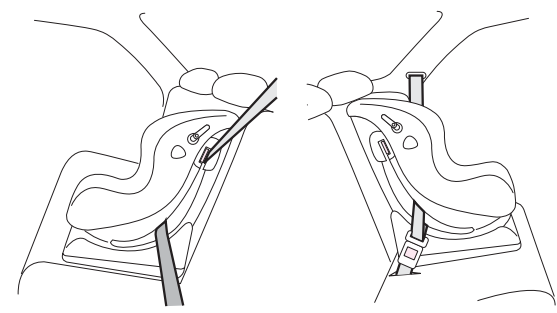
お子さまを座らせ肩ベルトに左右の腕を通します。

⚠警告　お子さまの着座のたびに、かならずアジャストベルトを引きお子さまを拘束してください。

⚠警告　バックル部分は、常に清潔にしておいてください。異物が詰まるなどするとタングを確実にロックできなくなります。

⚠警告　腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように必ず腰ベルトを低く下げて着用してください。

3

バックルとタングプレートをロックします。

4 **アジャストベルトを引き、肩ベルト、腰ベルトのゆるみたるみを取ります。**

新生児
～
6ヶ月頃
体重：7kg未満
身長：65cmまで
6ヶ月頃
～
12ヶ月頃
体重：7~10kg未満
身長：65~75cmまで
後向き取付け
2 肩ベルト高さ調節
お子さまを座らせ肩ベルト高さを決めます
Check 1
⚠警告
肩ベルトの高さはお子さまの肩と同じ高さか、やや低めの肩ベルト通し穴を使用してください。
注）新生児～６ヶ月頃はインナーパッド使用で確認します。
⚠注意　かならず肩ベルトを左右同じ高さのベルト通し穴に通してください。
⚠注意　肩ベルトおよび、アジャストベルトはねじれないように、肩ベルトハンガーに取り付けてください。
肩ベルト高さが合っていれば 3 へお進みください
注）工場出荷時には肩ベルト高さは最下位にセットしてあります。
肩ベルトの高さが合わなければ調節してください
肩ベルトを抜き取ります
肩ベルト高さを調節します
⚠警告　ベルトカバーはかならず取り付けてご使用ください。

3 取付角度調節
一番倒れた状態にします
安全・快適角度
45°
●作業スペース確保の為、車両前部座席を前にスライドさせてください。
Check 2 接するように
（車が水平な状態で行ってください）
アドバイス
※セーフティーゾーンに入らないときはクッションなど本体の下に入れて調節してください。
45°
クッションなど

4 後向き 取付手順
1
2 通す
3
Check 3
カチッ
4
通す
5
引っ張る
体重をかけながら
6
Check 4
引っかける
Check 5
セーフティーゾーン
7
Check 6
もどす
8 ぐらつきチェック
3cm以内
Check 7

完成図
Check 1~7 はかならずおこなってください。
以上の項目をチェック後
●ぐらつきチェックでベース部が前後に約３cm以上ぐらつく場合はもう一度取付手順の 1 ～ 8 の順序で取り付けをやり直してください。

⚠警告 操作は、かならず停車中におこなってください。

1 お子さまの座らせ方

1

アジャスターレバーを引き上げたまま肩ベルトを引き出します。

2

お子さまを座らせ肩ベルトに左右の腕を通します。

⚠警告 お子さまの着座のたびに、かならずアジャストベルトを引きお子さまを拘束してください。

⚠警告 バックル部分は、常に清潔にしておいてください。異物が詰まるなどするとタングを確実にロックできなくなります。

⚠警告 腰ベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように必ず腰ベルトを低く下げて着用してください。

3

バックルとタングプレートをロックします。

4 **アジャストベルトを引き、肩ベルト、腰ベルトのゆるみたるみを取ります。**

2 幼児専用肩パッドへの交換

3 取付角度調節

4 前向き 取付手順